

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: エコタウン課

担当名: 支援担当

内線: 3171

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	ミニエコタウン推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	エコタウンプロジェクト推進費	
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令				戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
						分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進		
1 事業の概要 エコタウンプロジェクトにおける創エネ・省エネに関する取組について、ハウスメーカーなどの建築事業者等と連携して他地域に展開する。事業者が建築などに携わった住宅街区を対象に太陽光発電などの創エネ設備設置や省エネルギーフォームなどを集中展開する。 補助件数が見込みを下回ったことによる減額 経費節減による減額 (1) ミニエコタウン推進事業費 20,072千円				5 事業説明 (1) 事業内容 地元中小ハウスメーカーなどの建築事業者やその他の事業者を公募し連携することにより、その事業者が開発・建築等に携わった街区を集中的にエコタウン化する。 ア スマートハウス化補助 40,000千円 20,000千円 公募事業者が開発・建築等に携わった街区等において、太陽光発電設置や省エネルギーフォーム等に取り組む住民に対して補助を行う。 上限200千円×20件×10か所 = 40,000千円 20,000千円(県2/10) イ 調整旅費等事務費 776千円 704千円 (2) 事業計画 平成27年度 事業者公募、太陽光発電設置、スマートハウス化促進 平成28年度 新事業者公募、太陽光発電設置、スマートハウス化促進 平成29年度 成果取りまとめ・発信 (3) 事業効果 ・ 地元事業者を中心とした民間の事業展開ノウハウを効果的に活用 ・ エコタウンプロジェクトのこれまでの成果を生かして取組を他地域に水平展開 ・ 新たな「重点実施街区」においてスピード感を持って既存住宅のスマートハウス化を推進 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・ ハウスメーカーなどの民間事業者の主体的な参画によりプロジェクトの推進を加速させる。 (5) 補正予算の概要 ア 補助件数が見込みを下回ったことによる減額 20,000千円 イ 経費節減による減額 72千円					
2 事業主体及び負担区分 ア (県2/10)・住民8/10 イ (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	20,072							20,072	20,704
現計額	40,776							40,776	